



創立20周年式典を開催

協 同組合山梨異業種交流青中倶楽部(中村和雄理事長、組合員 69 社)の創立 20 周年記念式典が、11 月 15 日にアピオ甲府で組合員や関係者約 150 名の出席により盛大に行われた。

式典は、記念講演会、記念式典、懇親会の 3 部構成で行われた。記念講演会では、株式会社てっぺんの代表取締役の大嶋啓介氏を講師として招き、「新しい未来の作り方～職場も家庭も幸せにする法則～」と題して、仕事のパフォーマンスを最大限に上げるには職場の明るい雰囲気や人間関係が一番大切であり、職場の一人一人が仕事を楽しめるような職場を目指すことが大切であるとお話があり、隣席同士がコミュニケーションを取る来場者参加型の講演会は大いに盛り上がった。

記念式典では、来賓として後藤齋山梨県知事を始め、樋口甲府市長、飯室元邦中央会副会長、中小企業診断士の伊藤文仁氏が招かれた。20 年間の歴代理事長への感



挨拶をする中村理事長

協同組合山梨異業種交流青中倶楽部

謝状贈呈が行われ、初代理事長であった佐藤茂樹県議会議員から「青中倶楽部は人の繋がりを大切にしてきたことで今の組合がある。これからも組合員同士の力を合わせながら山梨県経済の先頭を走って行ってほしい。」とお礼の言葉があった。

懇親会では中央会の飯室副会長が「多くの組合員が様々な組合事業に参加する中で会員同士の交流からビジネスが生まれる。今後も他の組合の見本になるような事業活動を続けて欲しい。」との挨拶があり、和やかな中で祝宴が進んだ。

中村理事長は、「20 周年という節目を迎え、歴代の理事長をはじめとする先輩たちが作り上げた組合というネットワークを活かし、今後も組合員も増やしながら活発に活動していきたい。全国的にも珍しい異業種の中小企業が研修事業等を行う組合の先駆けとして、今後も更に組合員同士の結束を高めつつ、組合員の経営力向上に努めていきたい。」と話した。



講師 大嶋啓介氏